



15分で **泥** を **搬出**

高含水泥土改良剤MTシリーズ



当社につきまして —

会社名 株式会社森環境技術研究所

所在地 〒996-0071
山形県新庄市小田島町7-36

設立 2000年8月22日

資本金 1,000万円

従業員数 17名

事業内容

- 建設環境技術の開発
- 建設資材の製造および販売
- 粉体製品の受託製造
- 土質試験の受託業務



こんなお悩みございませんか？ ——

発生した泥が 工事の邪魔に

現場で発生した泥が
工事の邪魔に。

すぐに搬出できないか
なあ…。

泥の改良に 時間がかかる

セメントでの泥の
改良・固化に時間か
かかりすぎる。

すぐに固まってくれな
いかなあ…。

自社のダンプが 泥搬出に使えない

現場で発生した泥の
バキュームカーによる
搬出コストが高い。

自社のダンプを活用で
きれば安価に搬出でき
るのになあ…。

泥がアルカリ性に なってしまう

石灰で泥を改良すると
アルカリ性になっ
てしまう。

なんとか中性で処理で
きないかなあ…。



泥が発生すると —

建設現場では様々な『泥』が発生



『泥』は流動性が高く、
現場では非常に扱いづらい



そんな厄介でしかない『泥』のために
無駄な時間とコストが掛かっている
何とか迅速に処理したい

MTシリーズとは —

建設現場から発生したあらゆる泥を瞬時に改良し、
普通ダンプトラックによる即時搬出を可能とした泥土改良剤です。



製品ラインナップ



MT-1 (通常泥土対応型)

添加量 : 2~8kg / m³

主な用途 : 河川浚渫土・ため池堆積土 etc...

泥が出たらまずはこれ！



MT-2 (通常泥土 + セメント泥土対応型)

添加量 : 1~5kg / m³

主な用途 : MT-1に加えて、杭打ち残土・セメント混じり泥土 etc...

セメント混じりにも対応、万能型はこれ！



MT-3 (海水泥土対応型)

添加量 : 1~5kg / m³

主な用途 : 海洋浚渫土・河口浚渫土 etc...

海の泥はこれ！

適用対象土

本製品は、あらゆる『泥』に適用可能



河川・港湾浚渫土



推進・シールド余剰泥水



地盤改良・杭打ち泥土



ため池堆積土



豪雨災害等の発生泥土



建築現場等の掘削泥土

実演

本日は、MT-1（通常泥土対応型）を使って、泥土が固化する過程をご覧ください。



模擬泥土

- 粘土
- シルト
- 砂
- 水（含水比 65%）



MT-1 （通常泥土対応型）

1分後



現場での使用方法



実演の結果 —



ダンプトラックでの搬出が可能に！

特長



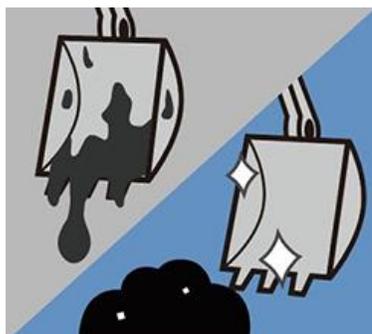
改良にかかる時間は
15分程度



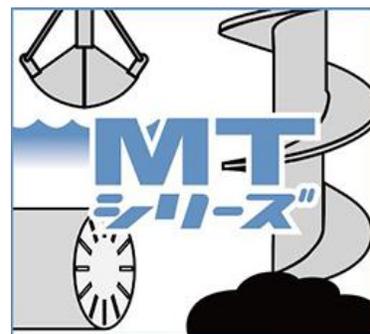
添加量は
1~8kg/m³



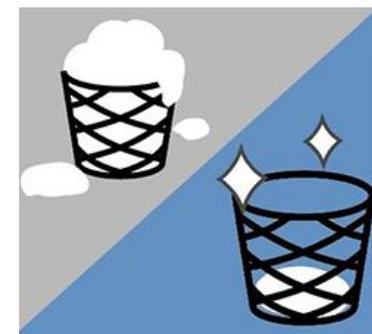
誰でも簡単に施工可能



バックホウへの
張り付きを軽減



あらゆる泥に適応



使用後のゴミ削減

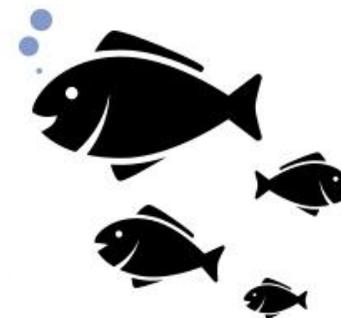
特長

pH7

製品自体のpHは中性



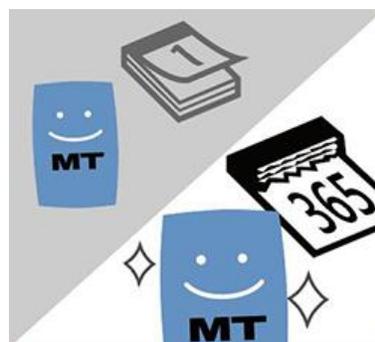
土壤環境基準全項目
クリア



魚類に影響なし



改良時発熱なし



1年後でも使用可能



風の強い現場でも
使用可能

植生に対する影響も確認済み



無処理

MT1

MT2

MT3



無処理

MT1

MT2

MT3

NETIS登録商品 | 登録番号：TH-160012-VE ——

本製品は、国土交通省NETIS登録製品であるため、同発注工事で本製品を採用することにより工事成績評定時の加点対象となります。



工事成績評定

+ 加点

ARIC NNTD | 登録番号：1335

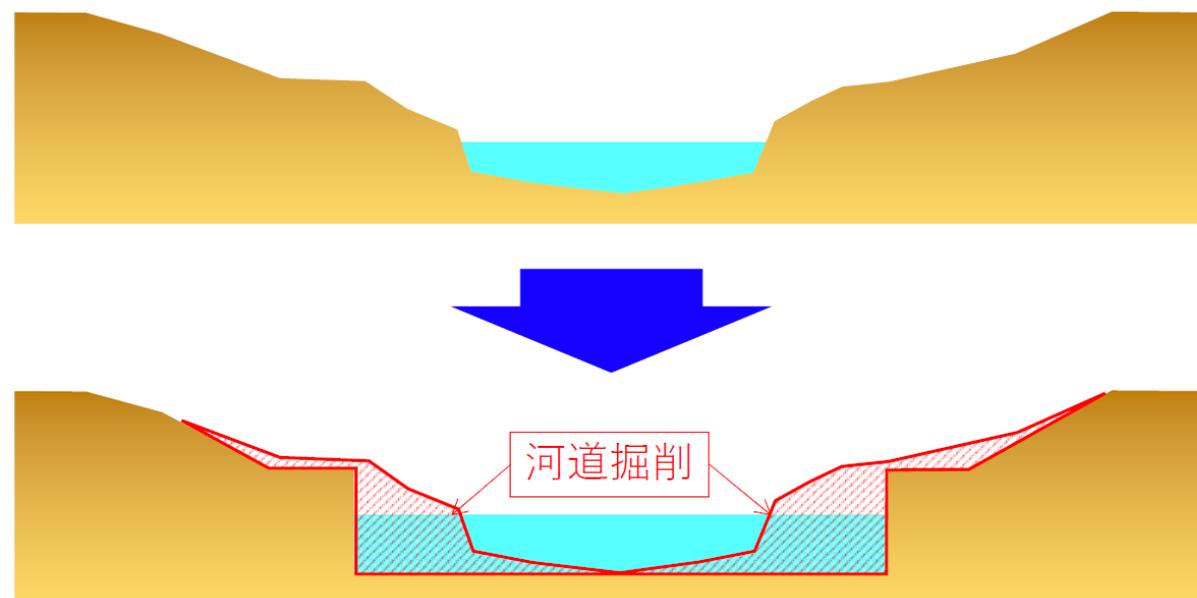
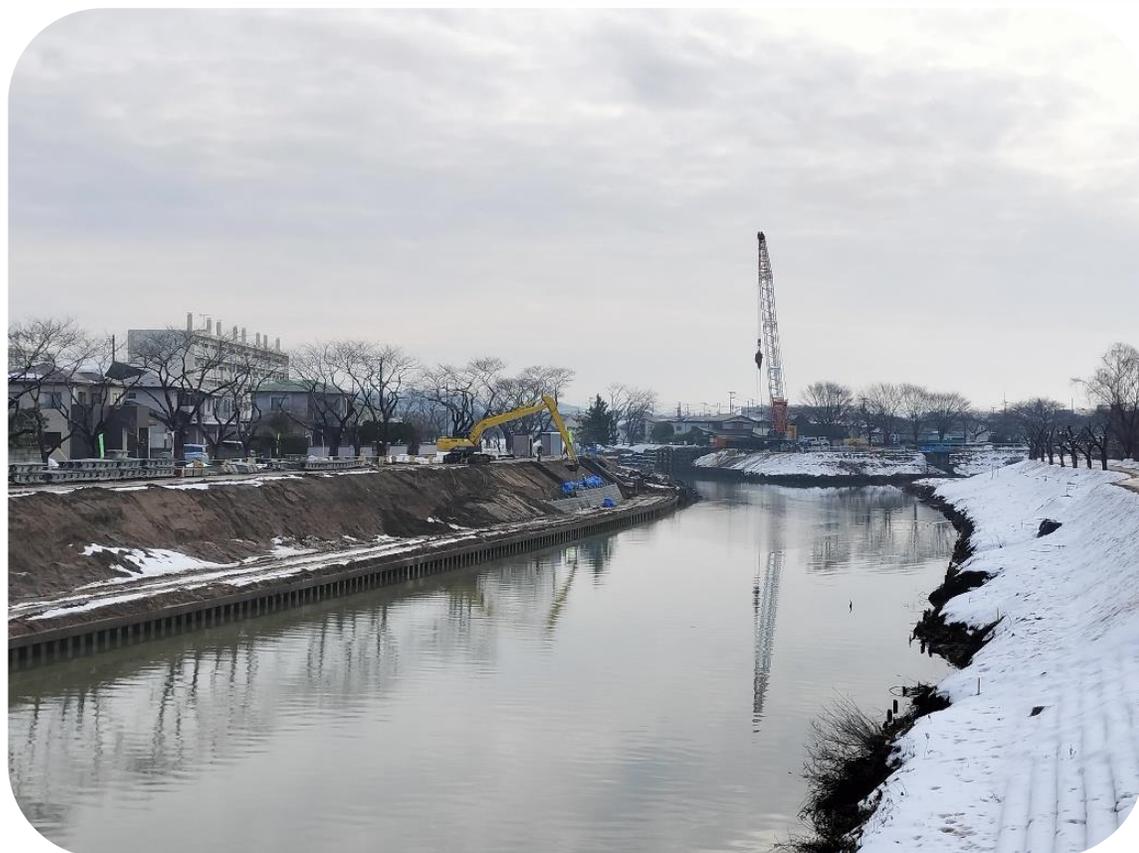
「農業農村整備民間技術情報データベース」(NNTD)とは、
一般社団法人農業農村整備情報総合センター (ARIC) が運営する技術データベースです。

採用事例

採用事例①

課題

豪雨災害のあった河川の大規模河川改修工事
掘削土の含水比が高く、天日乾燥するスペースもない



採用事例①

解決

「MT-1」を活用
スピーディーに泥土を改質し、仮置き場まで即時搬出



採用事例② —

課題

ため池にヘドロが厚く堆積して困っている
ため池の水は農業用水として使われているため中性かつ安全に運び出したい



採用事例②

解決

「MT-2」を活用
堆積土を中性のまま改良し、仮置き場へ搬出
天日乾燥後にそば畑の嵩上げ盛土に再利用



採用事例③ —

課題

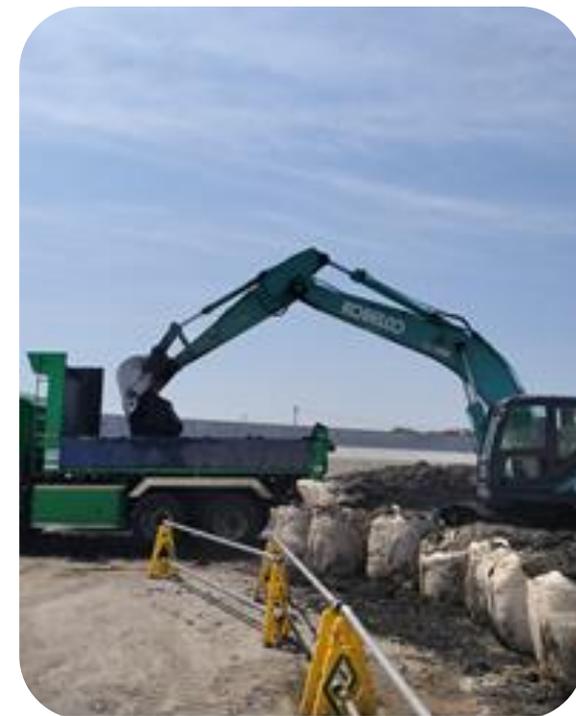
想定よりも含水比の高いヘドロが発生し搬出できない
揚土ピットや仮置き場のスペースが限られているため即時搬出したい



採用事例③

解決

「MT-3」を活用
高含水で運搬不可の泥土を搬出可能な性状に改質
数km離れた土砂処分場へ即時搬出



採用事例④

課題

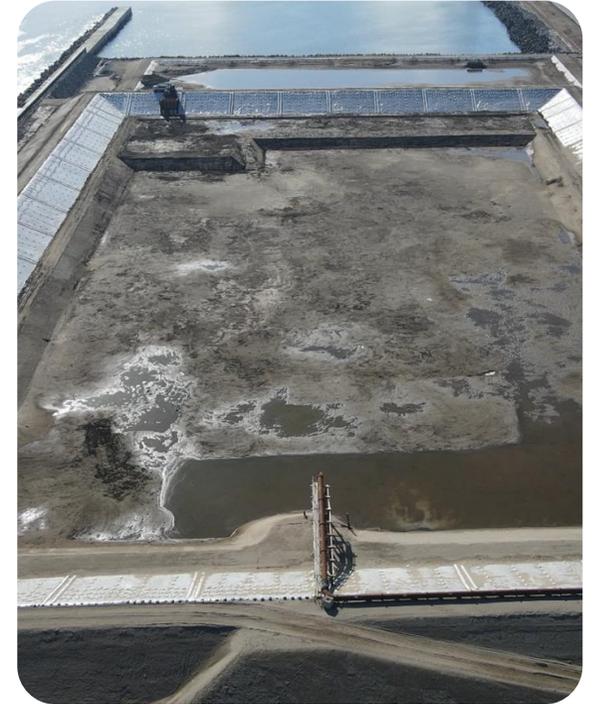
港湾浚渫土を溜める土捨て場が満杯になってしまった
次の工事を控えているため浚渫土を盛って築堤したい



採用事例④ —

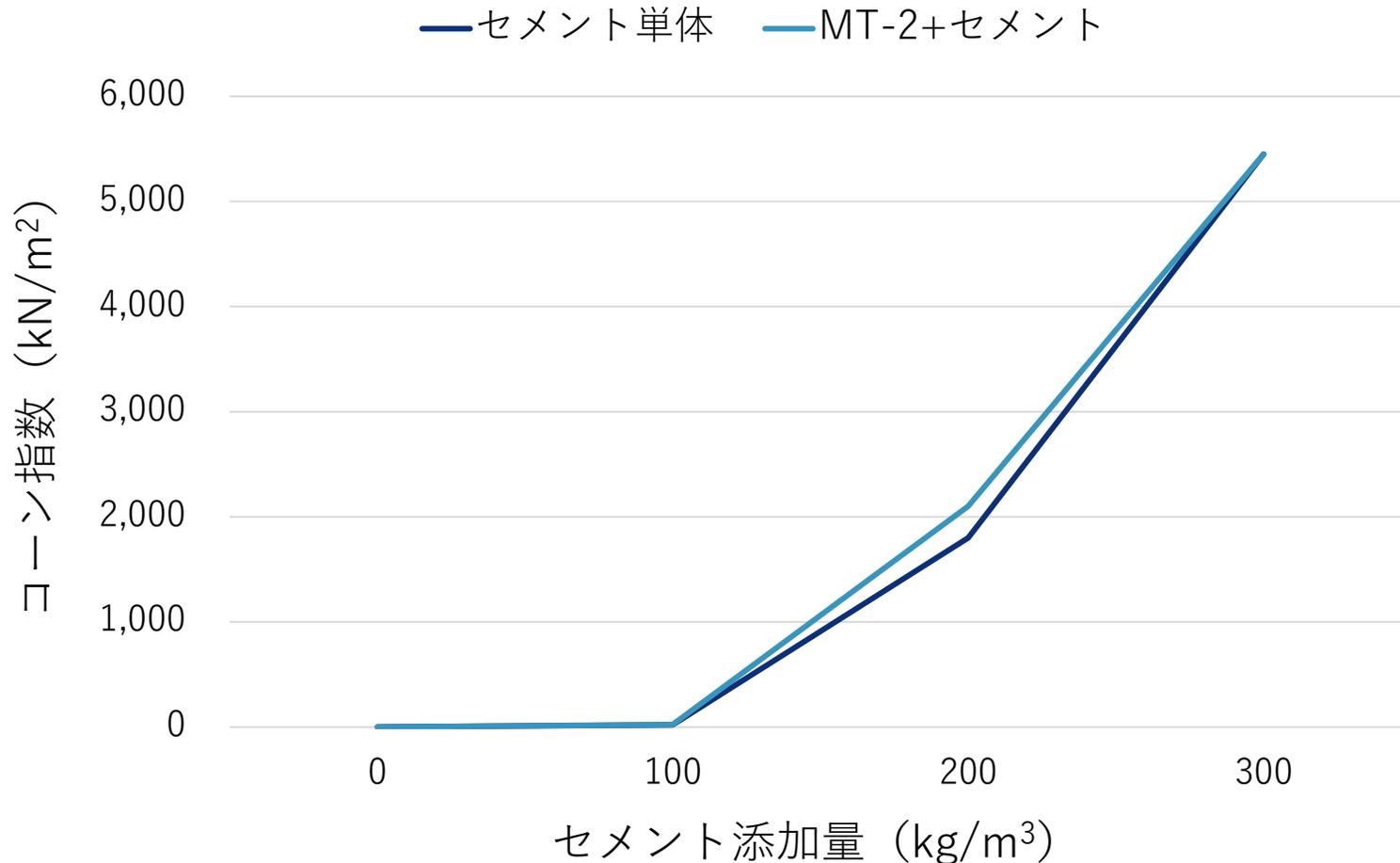
解決

「MT-3」を活用
まずは動かすことが不可だった泥土を改質、セメントで二次処理し築堤

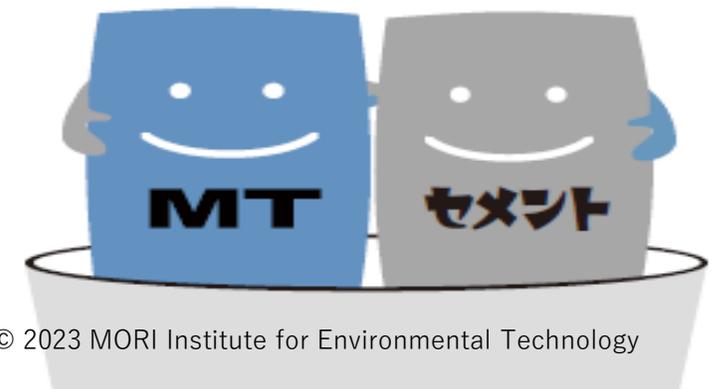


MT-2・3はセメントや石灰と併用可能 ——

強度試験においてMTシリーズがセメントの強度発現に悪影響を及ぼさないことを確認しました。



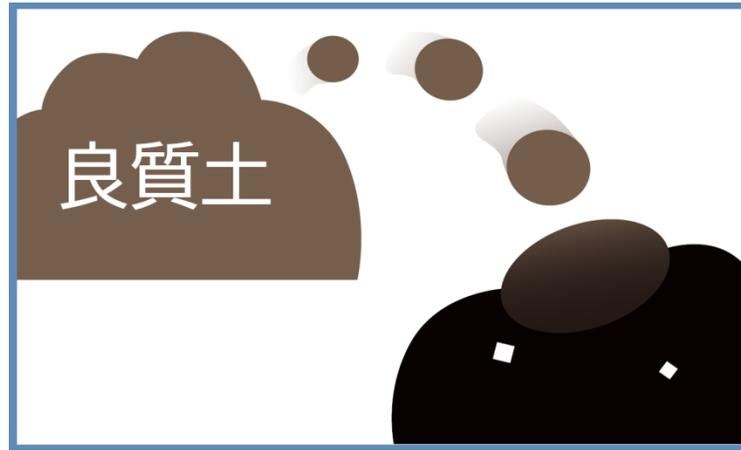
泥の即時搬出はMTシリーズ、
強度発現は固化材、
という提案も増えています。



MT処理土に強度が必要となる場合 ——



天日乾燥



良質土混合



セメント・生石灰混合

なぜMTシリーズを使うのか

従来、建設現場から泥が発生した場合は —



泥には

とにかく時間

がかかる...

- バキューム車で吸い上げる時間

- セメントや石灰で硬化させる時間

- 天日乾燥させる時間

- 密閉ダンプの往復時間

泥には

多額のコスト

がかかる...

“

うちの現場は1日作業が止まるだけで、
人件費や重機リース代など、**数百万円**ロスしてしまう

大型現場所長M様

”

もし、泥を瞬時に固め、
その日の内にダンプトラックで
搬出することができれば...

大幅な

工期短縮

と

コスト削減

に繋がる

速い

添加後15分程度の改良で
泥土が固化

×

トータルコストが

安い

セメントや石灰に比べ
非常に少ない添加量でOK

泥を瞬時に改良する
利便性だけではなく、
時間と**コスト**の削減を
ご提供します。



よくあるご質問

よくあるご質問 —

Q 設計価格はいくらですか？

A 「積算資料」「建設物価」に本製品の設計価格が掲載されております。



MT-1

800円/kg (12,000円/袋)



MT-2

850円/kg (12,750円/袋)



MT-3

850円/kg (15,300円/袋)

よくあるご質問 —

Q MTシリーズはどれくらい添加しますか？

A



MT-1

2～8kg/m³



MT-2

1～5kg/m³



MT-3

1～5kg/m³

よくあるご質問 —

Q 詳細な添加量は どうやって決まりますか？

A ①配合試験
②サンプルでの現地試験
どちらかで添加量を算出できます。



モルタルフロー試験機



0回落下時の試料



50回落下時の試料



採用実績

Q 採用実績はどのくらいありますか？

A **1,415 件**
2025年3月31日現在

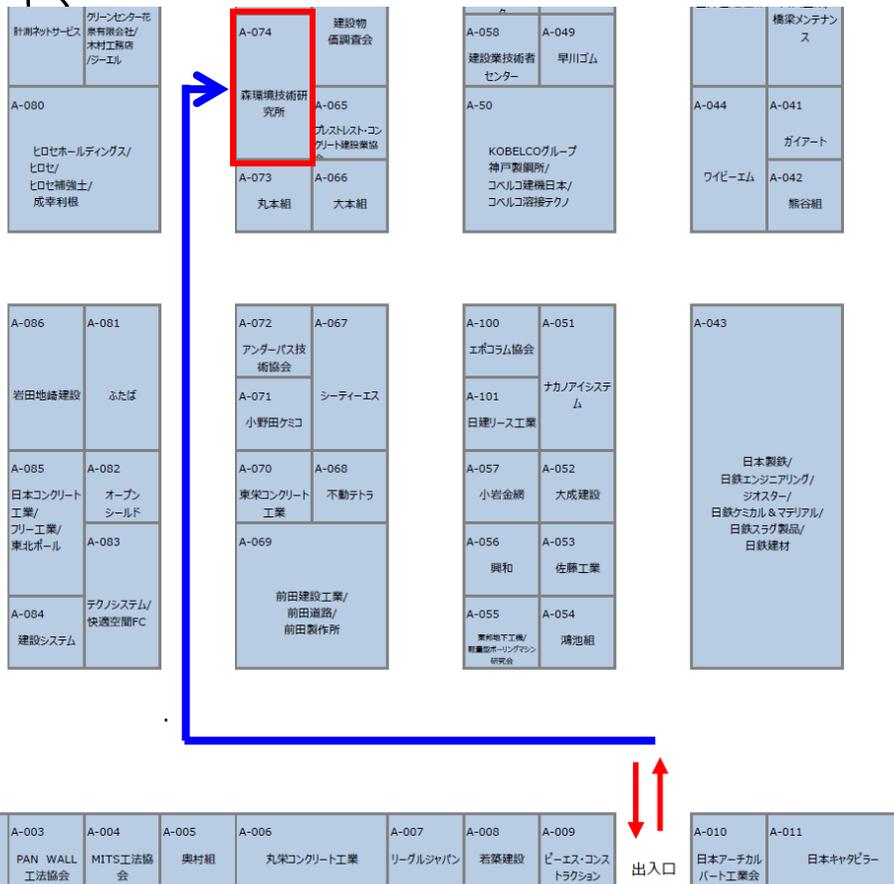
海外
1



東北では
396 件

お知らせ

- 製品サンプルは無償でご提供いたします。
- 現地採取土をお送りいただければ、弊社にて無償で配合試験を実施いたします。
- 本製品について何かご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。



**A-074ブースにて
出展しております！
実演や製品サンプルを
用意しておりますので
ぜひお立ち寄りください！**

ご清聴ありがとうございました

お電話でのお問い合わせ

0233-22-0832

受付時間：平日8:30～17:30

メールでのお問い合わせ

mt@mori-kankyo.co.jp



このQRコードからぜひ弊社HPへ